



Nihon Clinic
日本クリニック
PRESENTS

健康ニュースレター

MONTHLY NEWS LETTER for HEALTH



今月のテーマはこちら

アメリカの薬局事情



文責：J.Matsumoto, RN

海外に住んでいて、体調が悪くなる時ほどつらいことはありません。当院では患者様が日本語で安心して医療アドバイスを受け、治療を受けられる環境を提供することを常に心がけております。しかし、ここはアメリカ。患者様が処方箋を手に当院を後にし、薬局でそのお薬を手にするまで様々なハードルに直面することがあります。

そこで、今回はアメリカの薬局事情について簡単に説明したいと思います。



アメリカの薬局は Jewel Osco などのスーパー、Walmart、Costco、Walgreens や CVS の店内にあります。入口に Rx というサインを見たことがあるかと思いますが、これは Prescription、つまり医師が処方した薬という意味です。

Rx は近年、テクノロジーのおかげで、規制医薬品以外の処方箋を患者様が指定した薬局にネットを通して送信することが可能になりました。したがって、数時間後その薬局に出向くと、お薬を受け



取ることができる仕組みです。その際、保険証を提示し、自己免責や自己負担代を払い、処方されたお薬を手に入れることができます。

しかし、保険の種類によっては薬局の指定、ジェネリックの推奨、メールオーダー制度、prior authorization (事前承諾) など、さまざまな規制を強いられる時があります。薬品によっては保険がカバーしても目が飛び出るほどの料金だったり、OTC (over the counter= 市販薬) と変わらない有効成分という理由で却下されることもしばしば発生します。そして、保険の規制内容は年々複雑になりつつあります。

さらに薬局によっては、薬品の在庫不足も日常

茶飯事で、感染症ピーク時に近隣の別の薬局までお薬を取りに行くということもよく耳にします。医薬品の生産が間に合わなくなり、類似の医薬品に調整することを余儀なくされたり、医療・医薬品がリコールに発展したり、心配事はつきません。また、薬価基準が徹底している日本と異なり、薬局ごとに医薬品の値段にばらつきやクーポン制度があるのもアメリカならではの薬品事情ではないでしょうか。

当院では、皆さまが快適な海外生活を送れますよう、健康管理から医療サービスはもちろんのこと、その他機関への紹介など、様々なサポートを行っております。お困りの際はぜひお気軽にご相談ください。



Nihon Clinic
日本クリニック

CHICAGO

SAN DIEGO

2010 S. Arlington Heights Rd.
Suite 101 Arlington Heights, IL 60005

予約 847.952.8910

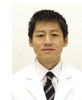
小児科 847.640.5437

内科 847.758.8080

カイロ科 847.956.3250

✉ chicago@nihonclinic.com

- 一般外来診療・内科・小児科・青年科・整形外科・カイロ科
- 人間ドック (ほぼ全検査項目を当院内で受診できます)
- 脳ドック (頭部 MRI、頭部 MRA、頸動脈エコー)
- 各種検査、手術、入院の手配 ● 胃内視鏡検査
- 検診・予防接種 (乳幼児・小中高大学 / 日米用報告書作成)
- マッサージ、エステ ● カウンセリング



四方, M.D.
内科



松本, M.D., Ph.D.
家庭医学科/
小児科・内科



川又, D.C.
カイロプラクティック科



黄, M.D.
整形外科



栗原, LCSW
心理カウンセリング



高崎, L.M.T.
マッサージ

www.nihonclinic.com